

向山通信

特別号

令和6年2月16日



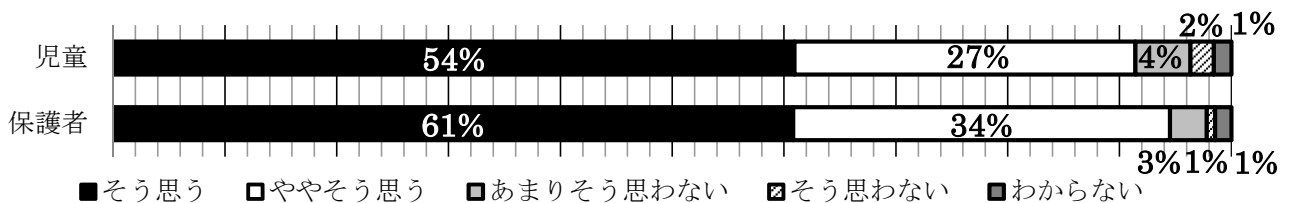
向山小学校の教育目標：○やりぬく子 ○思いやりのある子 ○よく考える子

令和5年度 練馬区立向山小学校 学校評価アンケート結果のお知らせ

学校評価アンケートにご協力いただきましてありがとうございました。今年度の調査は令和5年11月1日（水）から22日（水）の間に行い、273名の保護者から回答をいただきました。集計結果をお知らせいたします。なお、児童にも同様の質問を行ったものに関しては、比較のために載せています。

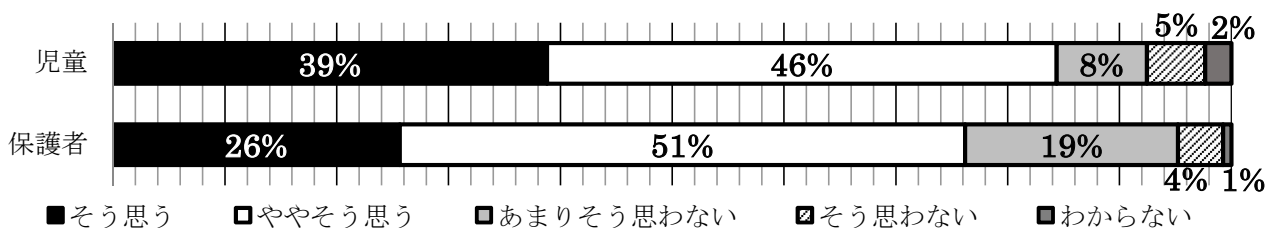
※各設問は、児童向けの質問、保護者向けの質問の順に掲載しております。また、回答の割合の数値が四捨五入してグラフに反映させているため合計が必ずしも100%にならない項目もあります。ご了承ください。

質問1 (児童) 学校生活は楽しい。
(保護者) 子どもは、楽しく学校に通っている。



質問1では、8割以上の児童が「学校が楽しい」と答えています。また、95%の保護者の皆様から肯定的なお返事をいただくことができました。コロナ禍を経て、運動会や音楽会等の学校行事を通して子どもたちのできることを最大限実施できるようにしてきた結果であると考えます。これからも児童や保護者が「学校が楽しい」と思えるような教育活動を行うようにしていきます。

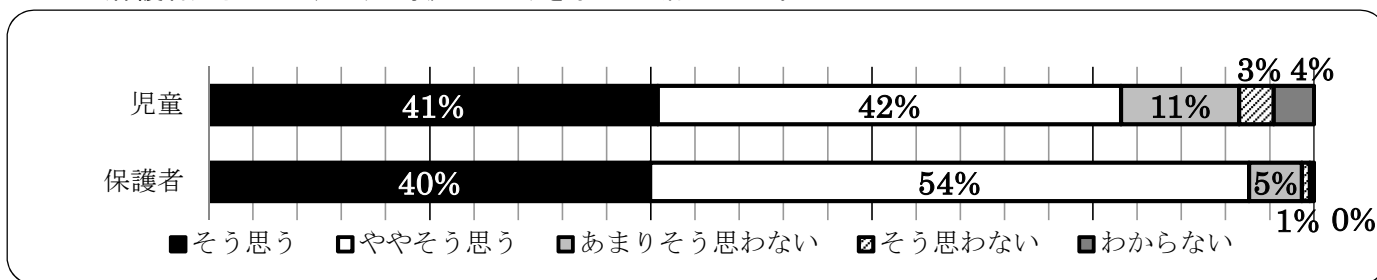
質問2 (児童) 学校や地域で自分からあいさつしている。
(保護者) 子どもは、地域や家庭で自分からあいさつをしている。



質問2の「あいさつ」は、「自分からあいさつしている」と答えている児童が昨年度の87%から2p t下がって85%になりました。一方で、保護者の肯定的な評価は昨年度から5p t上がって77%になりましたが、依然として児童の意識と保護者の意識には10p tの開きが見られます。

学校の中では全学年を通して自分からすすんであいさつできる児童と、教職員からあいさつしても返って来ない児童との二極化が見られます。学校では引き続き、あいさつの大切さを子どもたちが心から感じられるよう、毎月のあいさつ目標の設定や朝のあいさつ運動の実施、道徳の授業等を通して取り組んでいきます。ご家庭でも、まずは身近な大人が手本を示しながら、家庭や地域でのあいさつの大切さを繰り返し伝えていただければ幸いです。引き続きよろしくお願いいたします。

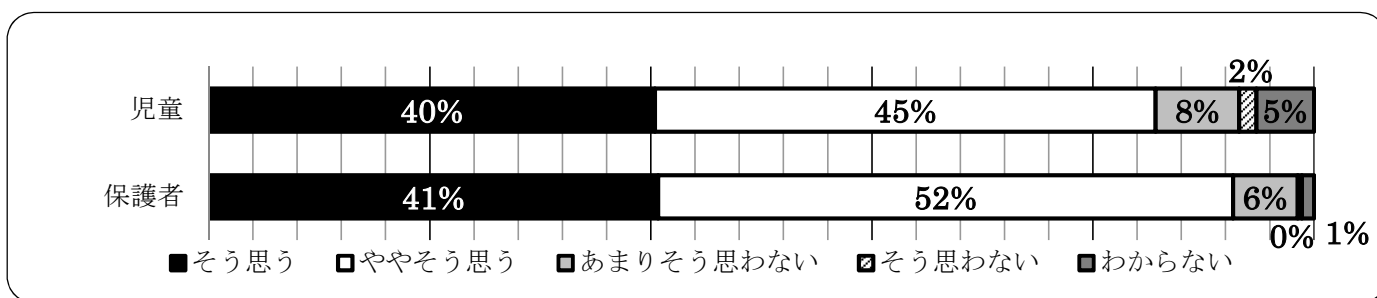
質問3 (児童) 学校のきまりを守って生活している。
 (保護者) 子どもは、地域や家庭できまりを守って生活している。



質問3の「きまりを守ること」は、昨年度の評価と大きく変わらず肯定的な回答は児童から83%、保護者から94%でした。「向山スタンダード」が定着してきたことが要因の一つと考えます。

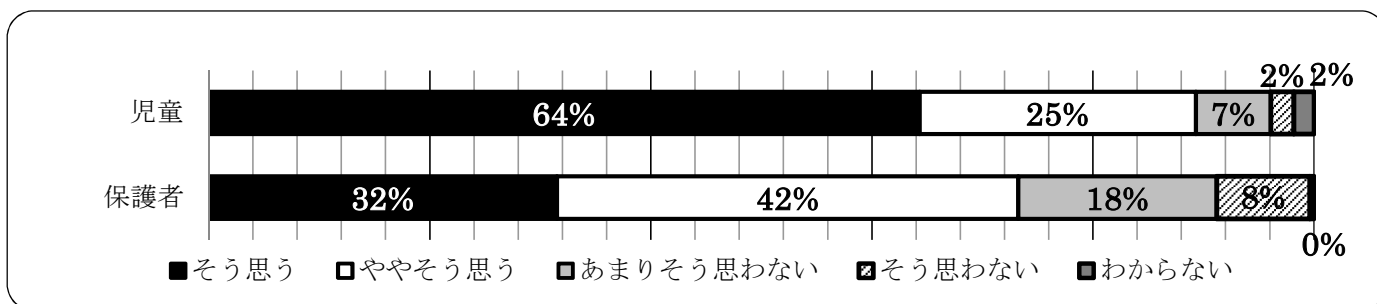
「きまりを守ること」は社会のルールを守る態度につながります。今後も、きまりのもつ意味を一つ一つ分かりやすく伝えてまいります。ご家庭におかれましても、子どもたちがきまりを守って安心・安全に生活できますよう、引き続きご協力をよろしくお願いいたします。

質問4 (児童) 誰に対しても思いやりの心をもって接している。
 (保護者) 子どもは、誰に対しても思いやりの心をもって接している。



質問4の「思いやり」は、向山小の学校教育目標の一つでもあります。児童が85%、保護者93%が肯定的な評価をしており、向山小の温かく穏やかな校風とのつながりが感じられます。学校内に限らず、日常生活の様々な場面で、子どもたちが思いやりの心をもって行動できたときに、周りの大人がそれを見逃さずに褒め、価値付けてあげることで、思いやりの心は更に育まれていくと考えます。これからも、温かな見守りや声掛けを続けてくださいますよう、お願いいたします。

質問5 (児童) 宿題や家庭学習を毎日している。
 (保護者) 子どもは、家庭学習をする習慣が身付いている。



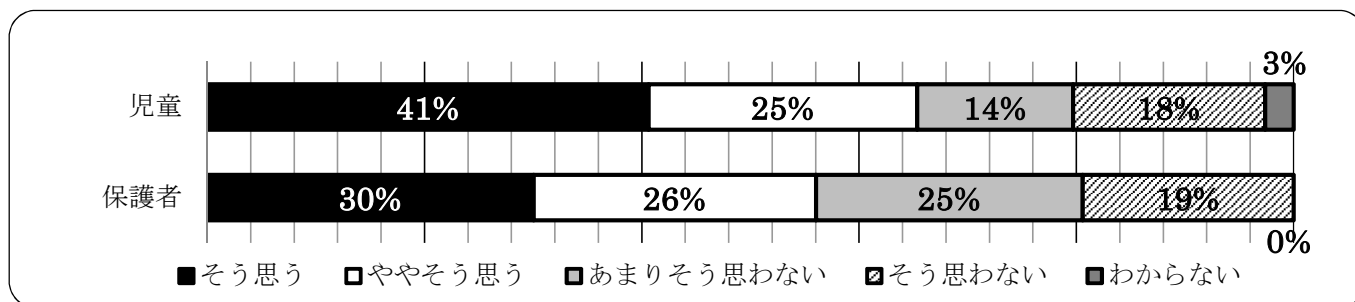
児童の89%が家庭学習に取り組んでいると回答したのに対し、保護者は74%と15p tの差が見られました。漢字ドリル、計算ドリルや自主学習だけでなく、児童は宿題や家庭学習をタブレット端末で行う機会が

増え、保護者の皆様からは見えにくい部分もあったと考えられます。

一方で、学年にかかわらず、大きな個人差が生じています。音読や漢字、計算など習熟の必要な学習については家庭学習での反復が有効です。向山小では家庭学習時間の目標を「10分×学年」と設定しています。

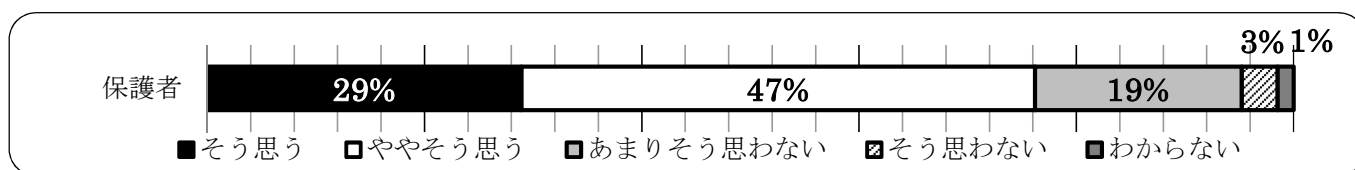
(4年生ならば、10分×4＝40分) 今後とも、宿題や家庭での自主学習の習慣が身に付くよう取組内容の提示や共有等を図ってまいります。ご家庭でも見守りや声掛けをよろしくお願いいたします。

質問6 (児童) 家庭で読書をしている。
(保護者) 子どもは、家庭で読書をしている。



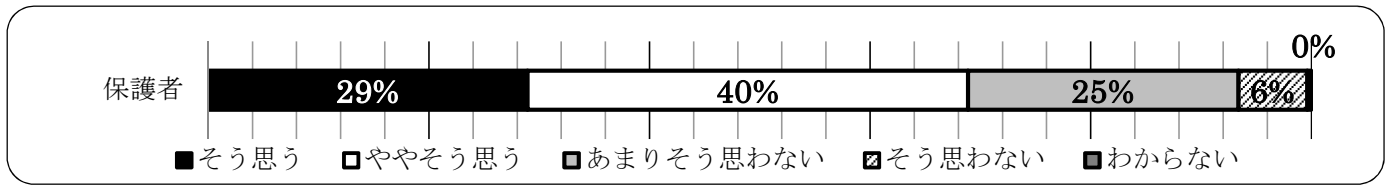
保護者の肯定的な評価は昨年度より1pt増えたものの、児童の肯定的な評価は66%になり、昨年度の73%と比較すると7pt減少し、読書をする時間が減っていると考えられます。また、個人によって読書量にかなりの開きがあることは例年の課題です。今年度、学校では2回の読書週間の実施、校長や学校図書館職員、図書委員会児童による読み聞かせやブックトーク等を積極的に行ったことが児童の読書への関心を少しずつ高めることにつながってきていると考えられます。来年度も学校では読書の魅力を伝える活動を更に積極的に行っていきます。放課後や土曜・日曜・祝祭日等の学校図書館開放等も是非積極的に活用するよう、ご家庭でもお声掛けください。

質問7 (保護者) 子どもは、学力が向上している。



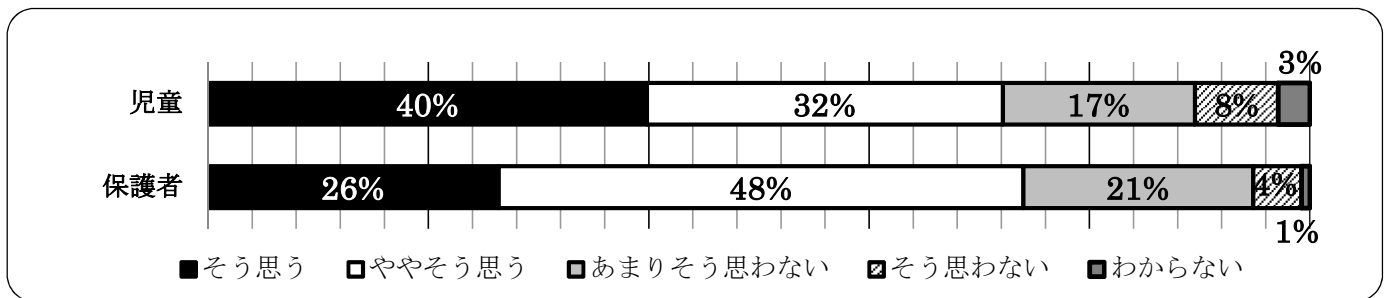
保護者の皆様の肯定的な評価は昨年度より6pt上昇し、76%でした。本校では、1・2年生の算数に学力向上支援講師がT.Tで入り、3年生以上の算数は、学年を習熟度別のクラスに分けて指導しています。また、3年生以上の理科は専科教員や時間講師が入り、2人体制で指導をしています。放課後の自主学習室(向山スタディールーム)では、地域のサポートも取り入れながら、自学自習の習慣の確立を目指しているところです。さらに今年度は国語、社会、理科、生活、体育の教科・領域でICT機器の活用を通じた授業実践を校内研究テーマとして取り組み、教員・児童ともに手応えを感じています。今後も学力向上につながるICT機器の利活用を進めるとともに、きめ細やかな指導を行い、保護者の皆様より肯定的な評価をいただけますよう努めてまいります。

質問8 (保護者) 子どもは、体力が向上している。



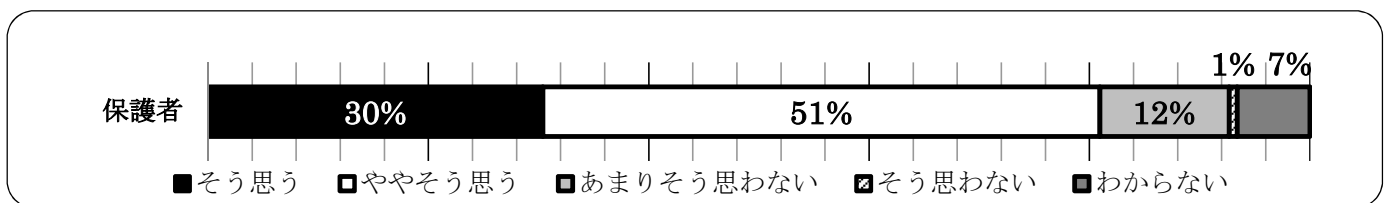
昨年度は65%の保護者から肯定的な回答をいただいていたのですが、今年は69%と微増しました。コロナ禍の時は体育の授業にも制限がかかっていましたが、徐々に活動の幅を広げていくことで、子どもたちが楽しみながらすすんで運動に親しめるようにしています。今年度は休み時間に「竹馬」を自由に使えるようにしています。学校教育活動外でも、放課後のねりっこひろばや校庭開放の場もあります。積極的な利用に向けてご家庭でも是非お声掛けください。

質問9 (児童) 授業では自分の思いや考えを伝えている。
(保護者) 子どもは、自分の思いや考えを伝えることができている。



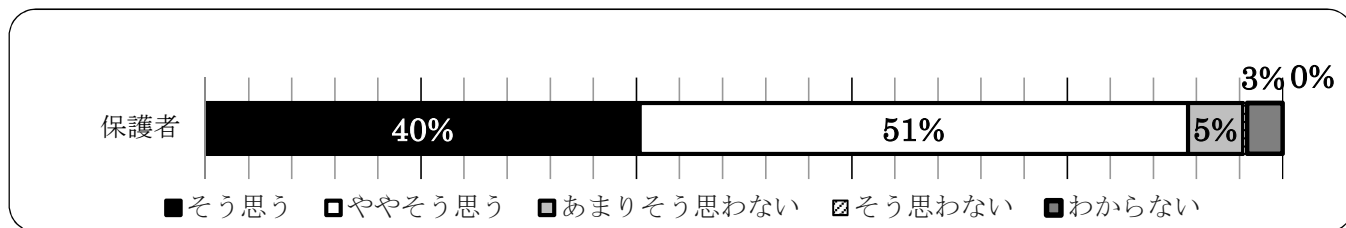
この項目は、向山小の児童の課題である内容です。昨年度と比較すると、肯定的な回答は、児童は76%から72%に、保護者は77%から74%へと、少しずつですが減少が見られました。発言・発表に対して苦手意識をもつ児童が、かなりの割合でいると考えています。今後も引き続き自分の考えをもち、すすんで表現する子の育成に取り組み、子どもたち自身が思いや考えを「伝えたい」と思えるような、学習指導の工夫・改善に努めてまいります。また、学校公開では、考えを発表し合うような授業を見ていただく機会を増やすなど、自信をもつことができる場をつくっていきます。

質問10 (保護者) 学校は子どもや保護者が相談しやすい雰囲気や機会を作っている。



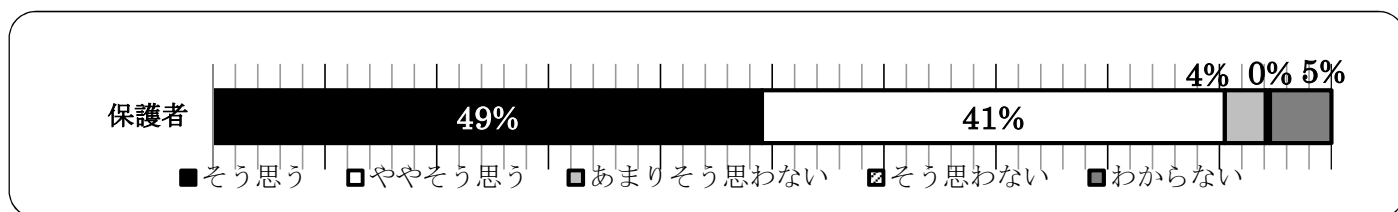
保護者の皆様からの肯定的な回答を81%いただきました。困ったときに誰かとつながり、誰かに話せるということは、とても大切なことです。練馬区の小学校ではスクールカウンセラーによる5年生対象の全員面談に加え、心のふれあい相談員による3年生対象の全員面談を実施しています。3年生という時期に、一人一人の児童の様子を把握しておくことは、大きな意味があると思われます。また、日常的な相談先として、担任だけでなく、スクールカウンセラーや心のふれあい相談員等との相談を活用している児童、保護者もいます。しかし、まだ約1割の保護者が「相談しやすい雰囲気や機会を作られていない」と感じている事実もしっかりと受け止め、更に相談しやすい体制づくりに努めてまいります。

質問 1 1 (保護者) 学校は、学校での子どもたちの様子を分かりやすく伝えている。
※向山通信(オンラインも含む)、ホームページ、学校公開等



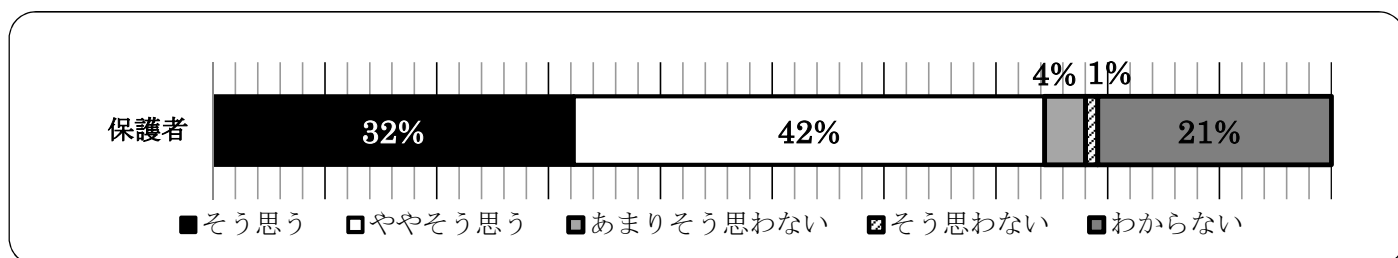
保護者の皆様からの肯定的な回答は昨年度と同様に91%でした。今年度は、年間で8回の学校公開を実施することができました。保護者の記述アンケートからは、それ以外の様々なツールでも学校の情報を得ていただけたことが分かります。特に校長による月曜日の保護者向け向山通信オンラインにつきましては、ご視聴くださっている保護者の皆様からは大変ご好評いただいております。ホームページでは、今年度12月末現在で昨年度の約260件を大きく上回る320件以上の記事を紹介し、学校からの情報発信ツールとして根付いてきているところです。今後、更に多くの保護者の皆様にご覧いただけますよう、見やすく魅力ある情報発信を目指して努めてまいります。

質問 1 2 (保護者) 学校は、子どもの安全・安心の確保に努めている。



昨年度と比較すると、肯定的な回答は93%から90%へと3p t減少しました。本校は施設の構造上、複数の出入口がありますが、全ての教室に扉の鍵を設置し、児童の登下校の時間以外は東門を施錠、通用門についても常に閉めた状態にすることも徹底しております。また、常時、正門・東門を含め複数の防犯カメラが作動しております。自由記述でご指摘いただいていることも含め、今後も改善に努めます。

質問 1 3 (保護者) 学校は、校内で起こった諸問題について迅速・適切に対応している。



肯定的な評価は昨年度の77%から74%へと3p t減少しました。保護者の皆様の困り事や相談事等に組織的に真摯に対応するよう努めてまいりました。どのような問題であっても、できるだけ早く発見し、迅速に対応していくことが大切です。些細なことであっても、気になること等がありましたら、どうぞ遠慮なく学校にお知らせください。今後も、更に迅速な対応と早期解決に努めてまいります。

学校評価へのご協力ありがとうございました。この結果を、教育活動改善のための貴重な資料とさせていただきます。

教育活動に関するアンケート（学校評価） 自由記述結果への回答

※たくさんのご意見・ご感想をいただきありがとうございます。教職員全員で拝見いたしました。質問は項目ごとにまとめ、代表して副校長から回答させていただきます。なお、児童、教員個人やクラスが特定される可能性のある記述は掲載を控えさせていただいております。ご了承ください。

<p>1 安全面について</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・防犯に関してですが、先日他校にお邪魔した際に刺股が廊下の目に着くところへ設置されているのをいくつか見かけました。抑止力にも繋がり、いざという時に居合わせた人でも使えるのではないかと思います。向山小にもあるはずなのですが、何処にあるのか思い出せなかったため、一階廊下に点在しているのは目立って良いなあと思いました。 ・子どもの安全・安心の確保についてですが、学校付近の不審者情報を学校からのメールでお知らせをお願いしたいです。現在は練馬区からのメールでしか把握できないので、早めにお知らせいただけたら迎えにも行けるので安心です。(先日はガスト前で男の子が声を掛けられたという不審者情報を聞いています)。 ・学校はオープンな環境であることも大切かと思いますが、今後万が一に事件事故が起こった場合の対応の訓練はどの程度出来ているのか、いつ誰でも簡単に中に入れることが、時々不安にも感じています。何か起きてからではなく、起きる前の対策を練馬区でも考えて欲しいと思っています。 ・運動会時のセキュリティに不安があった。特に数年前に他校で未遂事件があった事を考慮すると誰でも出入りしていて心配でした。
<p>→学校からの回答</p>	<p>本校では警察の方をお招きして教職員の不審者対応訓練や防犯に対する知識や対応についての研修を毎年実施しております。また、本校でも刺股は1階職員室前廊下に設置しております。さらに、刺股等の防犯対策用具についての使い方についても同様に研修をしております。</p> <p>学校に寄せられた不審者情報は、区の警察や教育委員会への報告義務があります。学校が報告を挙げることで区や警察が一斉メールを送る仕組みになっております。内容は同じですが、保護者の皆様にも少しでもご安心いただけますよう、学校から区の教育委員会や警察へのより迅速な報告に努めてまいります。</p> <p>事件等の未然防止に備え、毎日の休み時間終了後には看護当番の教員が玄関の戸締りや施錠を行うようにしています。また、運動会中のセキュリティについては、今年度は順路を一方通行にして入口は正門のみに限定し、プログラムやお便りにも記載し、随時会場にもアナウンスを入れるようにしてはいたしましたが、皆様への周知が至らなかった点が反省点です。次年度は順路を一方通行にする旨、より確実な方法でアナウンスしていくようにいたします。さらに入場時の名札、名簿のチェックもより徹底して行うようにいたします。</p>
<p>2 生活指導について</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・入学以来同じクラスの同じ男の子から嫌がらせを受け続けていた。 ・月1回の生活アンケートの実施は、相談機会を作っていただきありがたい事だと思っていたのですが、伝えたい事を書いた後、先生との話し合いの中で何と言ったら良いかうまく言葉が出ない事、アンケートの話し合いは休み時間がなくなるから書きたくないと言っていた点を鑑み、上記の評価とさせていただきます。 ・終業時間が予定よりかなり遅いときがあるので、時間を守るようにしたほうが良いと思います。
<p>→学校からの回答</p>	<p>本校では、月に1回程度の生活アンケートや、毎学期のふれあい月間等で実態把握に努め、いじめの早期発見・早期対応に向けて全校で取り組んでおります。アンケート等で気になる記載が見られた場合には、個別に聞き取りの時間を設ける必要があります。聞き取りの時間設定は無理のないように調整して行うようにいたします。</p> <p>下校時間が事前のお知らせより大幅に遅れると保護者様にご心配されるのはごもっともです。申し訳ありません。下校時間等、全教職員で守っていけるよう、意識して取り組んでまいります。</p>
<p>3 コロナ対応について</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・学校から感染者情報は大変助かります。今回お休みして、休み中の宿題を知る手段がなく困りました(たまたま11人お休みだったのでご連絡がありました。)。何か手段があると助かります。

→学校からの回答	<p>学校からの感染者情報の提供は感染状況が落ち着くまでは引き続き継続してまいります。また、欠席した際の宿題や翌日の学習準備についてのお知らせは欠席者のお宅に個別に電話連絡をするか、学級閉鎖等の場合はグーグルクラスルームを活用して随時お知らせできるようにしてまいります。</p>
4 体育着について	<p>・体操服の上は白でないといけないのでしょうか？成長著しい中～高学年の女子は白では透けたり強調されたりと目を引いてしまうように思います。事件が多発する昨今、子供を守る為に簡単に出来る事があるのならするべきでは？と感じます。</p>
→学校からの回答	<p>中学年くらいからの女子の体の成長や変化について、保護者様のご心配はごもっともです。向山小では体育着については標準として定められているものがありますが、指定ではありません。次年度4月の保護者会で学年に応じたご説明ができるよう、体育部を中心に準備しているところです。今年度のうちにご心配なことがありましたら、個別にご相談にいらしてください。</p>
5 給食について	<p>・給食ですが、元々作られている量が多いように感じます。たくさん食べたい子もいれば、少食の子もおり、希望通りに配膳してもなお余るようでしたら、見直しする時期なのかもしれません。残さないように努力することは良いことかと思うのですが、もっと食べられるかと聞かれると頑張りすぎてしまいます。嘔吐する子も多く、子供達でも給食の量について話題になるようです。物価の高騰やSDGsの観点からも、「たくさん作りたくさん食べる」が時代に沿った形に適正な量に変えられたらと思います。</p> <p>・配膳カバーがボロボロなので、給食着は個人持ちの方が良いと思います。</p> <p>・今まで感染対策でできなかった、給食を対面で食べたり…などお友達との色々な経験はとても大切だと感じています。</p>
→学校からの回答	<p>給食の量は区の教育委員会や保健所からの指導を受け、学年に応じて必要な栄養素やカロリーが満たされるように各学級で食べられる量を計算して提供しています。個々の量については担任が個別に相談に乗りながら調整するようにいたします。</p> <p>配膳台カバーは、各学級で老朽化が見受けられた時点で随時新しくしていくようにいたします。給食当番の白衣の大きさがお子様合わない場合や、柔軟剤の香りが気になる場合は、担任にご相談ください。</p> <p>今まで感染症対策で控えていたグループごとの対面給食につきましては、その日のメニュー（配膳や片付けのしやすさ等含め）等を考慮しながら少しずつ再開しているところです。</p>
6 タブレット端末について	<p>・他の学年は分かりませんが、娘のクラスでいうとタブレットを2週間に一度使うということですが毎日持っていかななくてはいけないということで、かなり重いですし破損の可能性も高くなるので、自宅に置いておけるようにしてはどうでしょうか？最近お母様同士で話題になる事柄なので記述させていただきました。</p> <p>・タブレットを毎日持参していますが、使わない日が多いと思います。使う日だけ持参する方向性にはならないのでしょうか。</p>
→学校からの回答	<p>せっかくタブレットを毎日学校に持って行っているのに使わない日が多い、ということのないよう、各学年・各教科でタブレットを効果的に使用していくようにいたします。教科書や副読本、資料集等の「置き勉」を活用し、荷物を軽減しています。タブレットを持参しなくてよい場合は担任から指示を出します。基本的には毎日持って来るよう、ご協力お願いいたします。</p>
7 学校からの連絡について	<p>・お知らせプリントの類をタブレットに配信できないか（難しければ、学校連絡メールにPDF添付でも可）。コロナ前よりも総数としては減っていると思うが、保護者への確実な情報伝達のためにも、SDGsの観点からも、さらなる電子化を望む。</p> <p>・プリントのほとんどが家庭で即古紙リサイクル行きになるのを見て、子ども自身も「ペーパーロス」だと評している。</p> <p>・旧態依然のやり方が多すぎます。一斉メールなんて誰も見ませんよ。送っている方も普段、無数に送られてくるメルマガなんて見ませんよね？それと同じです。</p>
→学校からの回答	<p>向山通信2月号でお知らせしましたが、この度、区全体で導入することになった新しい情報伝達サービス「Sigfy(シグフィー)」を運用しますとメールに文書を添付でき、ペーパーレス化が進みます。新サービスの導入に伴い、保護者の皆様に登録のお手数をおかけしますが、どうぞよろしくお願いたします。</p>

7 教職員について

- ・本年度の担任の先生はとても注意深く生徒を見て、良い点を見出し引き出ししてくれるようにして頂いています。家庭では見えない子どもの性格や能力を知ることができて、大変感謝しております。この様な先生も複数いらっしゃいますが、過去6年間様々な先生に担当して頂いた中では、そうでない先生もいらっしゃったように感じました。(短所の指摘が多め?)出来ればどの先生も、各生徒の長所や良い個性見つけて保護者にシェアして頂けると、その子の将来への自信に繋がると思います。来年卒業となりますが、学校生活や勉強も含め、いろいろありがとうございました。
- ・かなり手のかかる息子ですが先生方のサポートで友達との関係を勉強したり家では教えられないことをたくさん教えてもらってます。
- ・1年生なので保育園から考えると雲泥の差で学習をし更に楽しそうに学習に取り組んでいる。「はなまるがノートにいっぱいあると気持ちいいんだよ～」とノートを見せ、色々と学ぶことへの意欲や向上心、楽しさが伝わってくる。
- ・学校でお友達と過ごすだけでも色んなことを学ばせていただいております。さらに、どろんこ遊び、虫取り、竹馬、ハッピータイム、ドリームハッピーなど、ご多忙な先生方の手間がかかることも体験させていただき、感謝するばかりです。また、担任の先生は、良い意味で子供たちを子供扱いすることなく接していただき、そのおかげもあり「状況によって考える力」が我が子も少しずつついてきたように感じます。さらに、宿題を毎日出して下さり、入学してから字がとても上達しております。添削などで先生ご自身のお仕事が増えるにも関わらず、毎日宿題を出してくださること、宿題やテストなど先生のチェックのスタンプにも楽しくなる配慮をしていただいたり、先生のご尽力には敬服しております。家庭でも、生活面や勉強など、ちょっとの量でも毎日積み重ねることの大切さを伝えていくことができればと思っております。
- ・校長先生を始め先生方が、子供達及び保護者が相談しやすい雰囲気づくりをしてくださっており、開かれた学校だと感じる。
- ・一年生の時1人で行けなかった息子も今では1人で行けるようになり、楽しそうに学校で過ごしている姿を見て安心しております。先生方のご指導や周りのお友達にも恵まれたおかげだと思っております。向山小学校の元気で明るい雰囲気と楽しく過ごせる環境が子どもだけではなく、親としても安心感があります。
- ・楽しく学校に通っています。
- ・校長先生始め、先生方が子供に接する姿に誠実さと親しみを感じる。
- ・上級生とのトラブルの件をご相談させて頂いたのですが、先生方は様々な業務でお忙しいにも関わらず、大変迅速・丁寧にご対応頂いた事に心から感謝しております。初めての出来事で、正直こんな小さな事で相談するのめどうなんだろうと躊躇していたのですが、担任の先生は本人や家族に真剣に向き合ってく下さり、勇気を出して相談して本当に良かったと思えました。
- ・子どもは学校のことはあまり教えてくれないのですが、毎日嬉しそうに学校に行くので、きっと楽しいんだと思ってます。
- ・いつも先生方の温かいご指導、ありがとうございます。運動会やドリームハッピーなど異学年との交流をもつ機会も増え、とても楽しそうに学校に通っています。
- ・楽しく通っている事が何よりです。
- ・いつも子供のことを第一に迅速に対応していただきありがとうございます。
- ・問題や悩みがあればすぐ対応していただき感謝しております。
- ・担任の先生には特に大変お世話になっております。ご多忙にも関わらず、大変手厚くご対応頂き、申し訳ない思いと感謝でいっぱいです。
- ・学年が上がり、友だちのことやクラスでのことなど、家でしてくれる話に幅が出てきました。自分の考えや気持ちを伝えることが苦手な息子ですが、友だちや先生方に上手く関わっていただき、楽しく学校生活を送れています。息子への私が思う課題と担任の先生からお聞きする課題が同じなので、一人ひとり本当によく見て下さっているなと感じています。
- ・子供がクラブ活動や特定の授業を楽しみにしており、以前より学校への期待が高くなっているのが喜ばしいです。得意なものや個性を輝かせてほしいと思います。
- ・子供も保護者も相談しやすい雰囲気を、校長先生、副校長先生、担任の先生がつくってく下さっている。また実際相談した際も迅速に動いてくださっておりとても信頼しています。
- ・1年生の時からずっと学校が大好きなままでいる環境に感謝してます。子供が納得するまで話をしてくれる先生に子供自身が安心して話してる気がします。思春期の手がかかる時期をサポートしていただき感謝してます。
- ・担任の先生がクラスの中での様子を詳しく伝えてくださったり、学校公開でも楽しく授業をしてくださっているのを拝見させていただき、子どもを安心

	<p>して学校に送り出させていただいています。子ども自身も、楽しく学校に通う事が出来ていると思います。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・担任の先生が素晴らしいです。子供もすごく信用しています。毎日その日あった出来事を話してくれますが、先生の名前はほぼです。聞いているこちらも楽しくなります。 ・先生方や職員の皆さんには、子供たちのことを第一に考えて努めてくださり、いつも感謝しております。 ・毎回アンケートで回答をしても、一度も変わったこともなくフィードバックもありません。この営みも儀式化してるなら辞めた方が良いです。そろそろ真面目に答えるのも馬鹿らしくなってきました。
→学校からの回答	<p>あたたかく建設的なご意見・お言葉を多分にいただき、心より感謝申し上げます。保護者の皆様に、あたたかな視点で本校の学校教育や教職員をお見守りいただいておりますこと、本当に励みになります。</p> <p>学校教育においては、子どもと教員、保護者と教員との信頼関係の構築は欠かせないものですし、子ども同士豊かな人間関係を育む学級経営ができるように努力しております。もし、学校での指導や対応に疑問やご意見等ありましたら直接お話を伺いたいと思います。ぜひ、ご来校ください。</p> <p>なお、児童や教職員の個人が特定される恐れのあるご意見については掲載を控えさせていただきます。</p>
8 学習について	<ul style="list-style-type: none"> ・教育方法もあくまで習い事と組み合わせての学力定着になっています。文科省の掲げる個別最適化学習にどのように取り組んでいるんですか？未だに全体に対して、同じ授業をすることが平等性と思われてますよね？ ・家庭学習については、漢字の繰り返し練習が足りていないように思う。繰り返し書けば手が覚えるし、頭に入ってしまう年頃なので、練習することがもっと習慣づいたらよいと思う。また、高学年は、中学へのステップとして自主学習を行えるよう意識付けできたらよいと思う。先生に宿題を出してもらっただけでなく、自主学習として実際に練習したりまとめたりしたノートや、やったことの記録（運動、読書など内容は何でもOK）を担当の先生に出せるようにして頂けたら、やる子はのびるだろうし、少なくとも、何をやるか、どんな練習が自分にとって身につくかを考える訓練になると思う。
→学校からの回答	<p>厳しいご指摘ありがとうございます。ご承知のこととは思いますが、文部科学省が掲げる「個別最適な学び」とは「必要に応じた重点的な指導、指導方法等の工夫」によって学習内容の確実な定着を目指す「指導の個別化」と、「一人一人に応じた学習活動・学習課題の提供」によって学習を深め、広げることを目指す「学習の個性化」という二つの側面があります。前者においては、一斉指導の形態をとっていても自力解決の時間の中で教師が一人一人の学習状況に応じて全く異なる指導や支援を行っています。また、低学年の算数では学力向上支援講師が授業の中で徹底した個別支援を行っています。同じ問題を解いていても、指導の中味は個別最適な学びにつながるようにしているのです。ご指摘の「個別最適化学習」とは、一人一人が全く違うことを行う学習として捉えていらっしゃるのかも知れませんが、そうではない側面もあることをご理解ください。</p> <p>家庭学習の状況については、5～6年生に年2回家庭学習調査を行って把握に努めています。宿題は漢字・計算・音読等の反復学習を基本とし、加えて自主学習に取り組むように指導しています。興味関心のある内容調べてノートにまとめたり、自分に必要な学習に取り組んだりしており、その成果をクラスに掲示してお互いに刺激を受けることができる環境をつくっています。</p> <p>なお、児童や教職員の個人が特定される恐れのあるご意見については掲載を控えさせていただきます。ご了承ください。</p>
9 HP・向山通信オンラインについて	<ul style="list-style-type: none"> ・ホームページやお便りなどで学校の行事や子供達の様子がわかり、大変嬉しく思っています。お忙しい中での作業をありがとうございます。 ・移動教室の際に、細かい報告をホームページにアップして下さり、子供たちの様子がとてもよく分かって有り難かったです。 ・移動教室の様子などホームページにあげて頂いて、家庭でも楽しく見る事ができて良かったです。 ・校長による向山通信オンラインを以前は楽しく拝見していたが、最近は遠のいています。いつも慌ただしくしている時間帯なので、できたら後日視聴できるよう録画があればありがたいです。 ・向山オンラインを楽しみに待っています。お忙しいと思いますが、あれほど子供たちの様子を知るのに絶好の機会はありません。毎週開催して下さる校長先生には感謝しかありません。お忙しい時は録画配信でも構わないと思います。 ・校長先生がお忙しい中 zoom で情報発信して下さることに感謝です。 ・いろいろ細かくと情報を発信いただいて助かってます。

→学校からの回答	<p>ホームページやお便り、向山通信オンラインをご覧いただき、このような嬉しいお言葉をいただけることは、本当に有り難く、励みになります。特に向山通信オンラインをご覧の皆様から、このようにご好評いただいておりますこと、本当に嬉しい限りです。向山通信オンラインは本校保護者様限定のライブ放送です。残念ながら、個人情報保護のため、録画は控えていただくとともに、オンデマンド配信は行っておりません。ご了承ください。配信時間等を工夫しながら、より皆様にお楽しみいただけますよう工夫してまいります。</p>
10 PTAについて	<p>・PTAの活動は、すごく大変そうです。PTAの活動報告をみますが文章が膨大で読みづらい…。富士見台の小学校は、PTAがない学校もあると聞きました。向山小学校も外部に外注するのは、いかがでしょうか？</p>
→学校からの回答	<p>向山小学校 PTAの皆様には、日頃から多くのお力添えいただき、心より感謝申し上げます。PTA活動報告も詳しく作成いただいたり、お読みいただいたりしていることも、ありがとうございます。今回、PTA外注というアイデアをいただきましたが、現在PTAは活動の全面的な見直しを図っております。</p> <p>もし、活動内容に疑問があったり、活動方法に改善の余地があったりするのであれば、ぜひPTA役員に直接お伝えいただけますと有り難いです。</p>
11 その他	<p>・今年は3年生の遠足がないのが残念でした。毎年遠足はあっても良いのではないかと思います。</p> <p>・ゲーム時間のルール決めしているがなかなか守ることが出来ない。宿題はやっているが自主学习はやっていないに近い。紙ベースで読むという家庭ルールを守り、マンガで得て吸収した知識も本人も多くあるようなのでマンガは日本の文化。大目に見ている。</p> <p>・一クラスの人数が多い気がします。</p> <p>・校舎の建替えが今必要か分からない。子供達が仮校舎で過ごす期間が長くなり、子供が不自由な思いをしてまで建て直すほどのことなのかやはり疑問です。在校生の保護者に対しての説明会なども実施してもらえれば理解が深まるかもしれません。</p>
→学校からの回答	<p>本校では、毎年遠足は1、2年生で行い、3年生以上は社会科見学を実施することで、校外学習としております。ご了承ください。</p> <p>ゲームの時間のルールを決めてご家庭で取り組んでくださっていること、大変素晴らしいです。それでも、なかなか守れないという悩みは尽きないものですね。学校でもゲーム等のやり過ぎがどのような影響を及ぼすか、健康教育や情報教育等を通じて子どもたちに広く知らせていきたいと思っております。紙ベースで読む読書については学校でも年2回の読書週間を中心に日頃より推奨しております。</p> <p>一学級の人数については、学級規模の適正化が着実に進んでおり、再来年度には全学年で35人学級となります。本校では、一学年75～87名の規模であり、一番人数が少ない5年生が二学級に分けられているため、一学級の人数が多くなってしまっております。他の学年は三学級に分けられ、一学級につき24～29名の学級規模ですので適正規模と考えています。</p> <p>校舎改築では、子どもたちにも保護者の皆様にも、またご近隣の皆様にもご不便やご迷惑をおかけすることが生じてきます。向山小学校の校舎は築60年以上経過し、老朽化が進んでおり、練馬区の校舎長寿命化改修計画に沿って進めることとなっております。在校生の保護者対象の説明会は今年度7月8日に開催されました。(お知らせは、お便りとホームページの両方でしております。)今後も、説明会が開催される場合は随時お知らせをしていきます。どうぞよろしくお願い申し上げます。</p>